



編集・発行 猪名川町役場町長公室広報広聴係

〒666-0292 兵庫県川辺郡猪名川町上野字北畠11-1 電話番号 0727 (66) 8707 ファックス番号 0727 (67) 2255
ホームページアドレス (URL) <http://www.town.inagawa.hyogo.jp> 電子メールアドレス koho@town.inagawa.hyogo.jp

毎月1日・
15日発行



▲猪名川保育園児と交流を楽しむお年寄り（ゆうあいセンター）

野菜づくりも

趣味のひとつです



▲柳谷伸助さん（84歳・柏原）

今年の夏は、トマトやナスがふんだんに採れました。水不足で困りましたが、それでも最高のスタイルが16個になりました。最近、ちょっと足が弱ってきましたが、丹精込めた野菜を5人の子どもや近所の人々が喜んでくれると、つい畑に足が向いています。農業は、まだ私が先導役です。

大正琴で、出会いの輪が

広がりました



▲戸田ミヨ子さん
写真中央上73歳・松尾(左)

私にとって、日生公民館で月2回行なっている大正琴の練習は、年代や地域を超えることのできる大切な場所で、練習後は元気分快です。

今後とも、このサークルの輪を広げ、いろいろな人と出会い、生きがいのある充実した生活を送りたいと考えています。

私たち
まだ現役です

経験を活かし 地域社会に参加

名川町老人クラブ連合会があります。現在会員数は、2135人で、グラウンドゴルフ大会などの軽スポーツや親睦旅行、研修会などを実施しています。

また、クラブの中には、老人大学があり、講演会や健康体操、演芸大会など年間10回の催しに積極的に参加して楽しんでいます。

仲間とともに 生きがいづくり

問い合わせは、シルバーハウスセンター（☎ 66-8886）へ。



会員相互の親睦、健康づくりを楽しんでいます。問い合わせは、猪名川町老人クラブ連合会事務局（☎ 66-2525）へ。

生きがいのある 生活を目指して

9月は「敬老福祉月間」、9月15日は「敬老の日」です。本町における8月末現在の65歳以上の人々は、男性が7412人、女性が2341人で、町全体人口に占める割合は13・78%となっています。このうち、100歳を超える人は、104歳を最高齢として6人おられます。町では、15日の敬老会に先立ち、ゆうあいセンターを訪問し、激励のことばと記念品を贈りました。

また、猪名川保育園児がゆうあいセンターを訪ね、「なかよし太鼓」など披露し、お年寄りと交流を深めました。

介護を社会全体で支える仕組みとして介護保険制度がスタートし2年目を迎えますが、高齢化が進むとともに、要介護、要支援の高齢者が増加しています。こうした中、町においては、介護老人保健施設「せいふう」が民間医療法人により本年10月1日開所され、既存の介護老人福祉施設・介護療養型医療施設と合わせて介護基盤の充実が図られることになり、よりよい介護保険制度となるよう努めています。

ゲートボールが健康づくりの秘けつです



▲北中角次さん（82歳）・辰子さん（73歳）（原）

町内でもゲートボールがスタートするごとに、2人で楽しむようになります。このスポーツは、奥が深くチームワークが求められる競技で、暑さ寒さも忘れ、つい夢中になります。大会では知らない人とも顔なじみになり、友達も増えます。いつまでも元気で続けていきたいと思っています。

また、介護保険の申請をするほどでもないが、最近体が弱ってきただと思われる人、少し支援があれば自立した生活が送れる人のため

予防デイサービス事業などがあり

また、これら事業以外にも、生涯学習の場として生きがいと健康

予防・生活支援事業に関しては、

地域での支え合い、助け合いが大切です。この機会に自分の老後とともに、高齢社会について考え、みんなで支える明るい長寿社会をつくっていきましょう。

問い合わせは、介護保険に関する講習会などを行っています。

高齢社会への取り組みは、こうした行政施策の充実はもとより、住民一人ひとりの関心と、家庭や

地域での支え合い、助け合いが大切です。この機会に自分の老後とともに、高齢社会について考え、みんなで支える明るい長寿社会をつくっていきましょう。

問い合わせは、介護保険に関する講習会などを行っています。

高齢社会への取り組みは、こうした行政施策の充実はもとより、住民一人ひとりの関心と、家庭や

地域での支え合い、助け合いが大切です。この機会に自分の老後とともに、高齢社会について考え、みんなで支える明るい長寿社会をつくっていきましょう。

問い合わせは、介護保険に関する講習会などを行っています。

高齢社会への取り組みは、こうした行政施策の充実はもとより、住民一人ひとりの関心と、家庭や

地域での支え合い、助け合いが大切です。この機会に自分の老後とともに、高齢社会について考え、みんなで支える明るい長寿社会をつくっていきましょう。

問い合わせは、同センター（☎ 66-1000）へ。

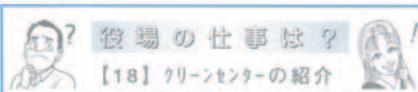
いつまでも元気に過ごすため 健康チェックを受けましょう

保健センターでは、様々な相談や各種検査、健康教室を行っています。

高齢者に対する健康相談では、地域の老人会に出向いて、血圧測定や尿検査を行ったり、健康についての話をしています。毎月出向いている老人会、年



▲地域の老人会で健康相談を行う保健婦



役場の仕事は?



【18】クリーンセンターの紹介

クリーンセンターでは、住民の皆さんに生ごみを収集整理し、資源化業務などを実行しています。

今回は、生ごみ収集処理についてお知らせします。

現在、クリーンセンターでは町内から排出されるごみを毎日30tの処理能力を持った施設で運搬してあります。また、びんの分別収集や、再生資源集団回収、家庭用生ごみ処理器購入助成制度の利用など、ごみ減量に向けた様々な取り組みにより、ごみ半分の廃棄出量は抑制傾向にあります。

平成12年度収集処理したごみの量は9,691.8tで、その内クリーンセンターで再資源化したのは1,233.7t。また、再生資源回収率は14.17%、生ごみ処理器購入助成制度の利用者は、ごみ減量の実現や地域活性化への貢献度合いが最も高いものとされています。

お問い合わせは、福岡県環境部

高齢者の交通事故防止
交通安全の文書防護

交通規則による事故防止

車両の運転の知識

年金手帳の開閉

